

月刊 利根日石新聞 2009年11月1日創刊 令和4年9月号

第 000156号 発行 利根日石株式会社 TEL 0278-24-1635 本社販売管理課 FAX 0278-23-7980



暑い夏も終わり虫の声も夜の風は涼しく秋ですね。いまだ寝苦しい日が続くのは寝たような気がしない人は多いのでは... 9月3日と3月18日は年2回の睡眠の日です。経済協力開発機構の2022年の調査によると日本人の睡眠時間は対象30カ国中で最下位という結果にた...

の西野清治先生は睡眠の質を最大限高めるには眠り始めの90分間を深く眠ることが重要であると言っています。最初の深い眠りの中で成長ホルモンが最も多く分泌され、このホルモンは子供の成長のみならず大人も筋肉や骨が強くなり、免疫力の向上にもつながると西野先生は述べています。寝る前は脳をリラックスする環境を整えて色々な事は考えず、睡眠の質を高める工夫をして過ごして行きたいと思います。

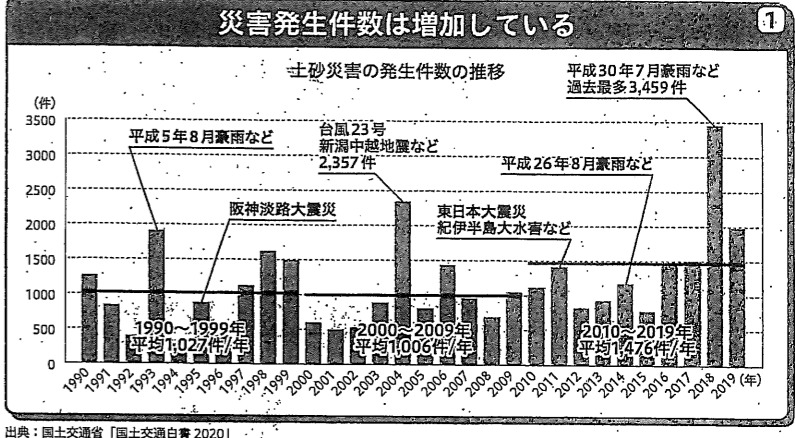


お盆休みは、どう過ごされましたか... ますます続いているコロナですが、今年も父母のお線香立てに子供2人、孫2人長男の嫁さんと主人の家にいってきました。長男の子供2人とは9月振り顔と会いませう。1歳になる男の子はいびつな顔の輪郭から、目がぱっちりした顔目、29年前の長男の顔とまんま。少々の時間でしたが、たじかかて楽しい時間を過ごせました。コロナの時代になってから「コロナに罹りたくない、コロナになってほしくない」と思っている人は会わずラインで孫の成長を見たい。会っていないから「びん」「ぼん」「おじちゃん」を誰だと思っているのか... 早くコロナが落ち着いて気にせず会えるように「びん」「ぼん」「おじちゃん」と呼んでくれる時が早く来るといいな。



災害について考える

7月28日(木)夕方、群馬県内の広い地域で停電が起きました。一部報道によれば、落雷と大雨の影響で、県内の最大30万7000戸余が停電したと推定。結果的には約30分で復旧したため、大きな被害は出ませんでした。ここまで大規模な停電は久しぶりでした。今さら言うまでもなく、災害は毎年のように起きています。8月にも東北や北陸で大きな被害が出ましたが、年々、被害の規模と頻度は高まっています。(①参照)



また、こうした災害の直接被害は家屋の倒壊や人的被害が挙げられますが、間接被害として、停電や断水、交通網の寸断などが挙げられ、その影響は計り知れません。最近では4年前、平成30年に近畿地方を襲った台風21号では14名が命を落とすこと、住宅の破損は10万戸近く、約240万戸で停電の被害が出ました。翌、令和元年の台風15号では千葉県を中心に9名が命を落とし、住宅破損が9万3,000戸、約93万戸で停電が発生し、復旧まで12日間を要しました。

こうした台風などによる大規模災害では大規模な停電が発生し、仮りに直接被害を受けなかったとしても通常の日常生活に戻るまでには相当な日数がかかると推定されています。(②参照)

災害による停電復旧までには4~5日かかる

発生年月	災害の種類	最大停電戸数	停電が99%解消するまでにかかった時間
2018年7月	西日本豪雨	約8万戸	約4日後
2018年9月	台風21号	約240万戸	約5日後
2018年9月	台風24号	約180万戸	約3日後
2019年9月	台風15号	約93万戸	約12日後
2019年10月	台風19号	約52万戸	約4日後

群馬県は昔から災害に強いと言われており、事実、過去数十年、大きな災害は起きていません。(昭和41年の台風26号で死者15名、住宅破損2700戸弱の被害が出て以降、死者(10名以上の災害無し)は一度も発生しませんでした。被災者の方々が異口同音に言う「長年、ここで暮らして来たが、こんな事は今まで無かった」という事もまた事実でしょう。いつ、どこで起きてもおかしくないのが自然災害です。とすると、日頃からいかに備え、被害をなるべく小さくする「減災」や、復旧までの期間をなるべく短くする「縮災」が重要です。

私たちが利根日石では、運営する6ヶ所のENEOSサービスステーションのうち、4ヶ所に非常用発電機を設置しており、石がー停電した場合でも、緊急車両や地域の皆さんの移動に必要な燃料を供給できる体制を整えています。(今月はちやうど各店舗にて発電機の始動など、非常時の確認をする訓練月となっています。)

また、全国石油商業組合の主催する「満タン&灯油プラス1缶運動」に賛同し、協力しています。大雨や大雪で道路が寸断されると、たちまち物流が滞ります。コンビニやスーパーの商品棚が空っぽになり、ガソリンスタンドに長蛇の列が出来る。ここ数年で実際に私たちが何度か目にしてきた光景です。ご家庭の戸棚や倉庫に水や非常食を備えるのと同じように、ガソリン・軽油は半分まで減ったら満タンに！灯油はいつも使う分にプラス1缶備えておきましょう！

9月1日は「防災の日」です。「減災」や「縮災」について考えるきっかけとしてみてはいかがでしょうか？